

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	姫路医療生活協同組合	代表者	西村 哲範	法人・事業所の特徴	「一人ひとりに寄り添う、地域に寄り添う」を理念に、ご利用者様には住み慣れた地域で過ごして頂けるよう、通い、泊り、訪問を柔軟に組み合わせたサービスを提供しています。 尊厳を護り、自立を支援し、在宅支援を大切にし法人理念「その人らしく 気持ちよく生きる」を実現出来るよう支援させていただきます。
事業所名	小規模多機能ホームさろお	管理者	安友 由実		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	1人	人	1人	1人	1人	人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	なし	なし	なし	なし
B. 事業所のしつらえ・環境	なし	なし	なし	なし
C. 事業所と地域のかかわり	さろおマルシェなどのイベントを開催することによって、事業所に入るきっかけを作れるようにする。	さろお開設 15 周年を兼ねたさろおマルシェを開催する事が出来た。多くの地域住民の方に参加して頂けた。	職員の人員体制を整え、定期的なイベントの開催を行えるよう、地域交流の場を作っていきたい。	事業所の新聞等定期的に作成、配布し事業所を知ってもらおう。事業所に入るきっかけ作り（イベントの開催）を行う。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	パンフレットや事業所のチラシを作成し、地域の方に知って頂く。事業所でのイベントだけでなく、地域のイベントにも参加していく。	地域のイベント・行事については運営推進会議にて共有している。利用者の住まわれている地域での交流については外出等での関わりを持てるよう支援している。	近所の方の心配な方にどう関わっていますか。現在では心配な方に関わる事案は上がっていない。	事業所の地域のみだけでなく、利用者の住まわれている地域との関わりについても交流の機会を考えていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	なし	なし	なし	なし
F. 事業所の防災・災害対策	年2回の防災訓練の実施の継続とBCP訓練の周知、報告。	年2回の防災訓練、BCP訓練も行っている。BCPについてはANPIS訓練実施。	地域の防災訓練については今まで具体的な活動はなかったが、今後は色々なケースを考えて検討していかなければいけない。	年2回の防災訓練の継続と、BCP訓練（机上訓練）を行う。

法人名	姫路医療生活協同組合
事業所名	小規模多機能ホームさろお

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2026年 1月 29日 (17:30~18:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	11人	1人	人	14人

前回の改善計画	ご家族様とお会いした際に挨拶だけでなく施設であった出来事等伝えご家族様とのコミュニケーションを意識する。
前回の改善計画に対する取組み結果	よくできている : 14.3% なんとかできている : 78.6% あまりできていない : 7.1%

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	11			13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	11	1		13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?		12	1		13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		11	2		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
送迎時や家人送迎時に家族様に会った際には挨拶、その日の様子や泊まっていれば夜間の様子も伝えている。訪問時等家族様がおられたら自ら一言でも自宅での様子などをお聞きする、些細な事でも情報共有出来るようにしている。新規利用者に接触的に話掛けている。利用開始前には職員間で管理日誌に必要事項記入し情報共有している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
夜勤勤務の為、家族様との関わりが少なくご家族様、利用者様の不安を把握出来ていなかった (連絡ノートや申し送り共有はするが理解できていないところがあった)。利用者様への支援に対しての振り返り・共有 (時間の確保がある)。家族への聞き取り (利用開始がすぐの時には情報が少ない)。新規の方のサマリは読むが頭にしっかりと入っていない (忘れてしまう)。必要なサービスの内容が合っているか、また細かい気遣い等不足している (じっくりと利用者の様子や声掛けが出来ていないことがある)。管理日誌を全て読み込めておらず直近の事しか分かっていないことがある (忙しいを理由に遡って読み込めていない)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
積極的にコミュニケーションをとり不安な事、思っている事を話せる関係作りをする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2026年1月29日(17:30~18:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	12人	1人	人	14人

前回の改善計画
申し送りで引き継いだ内容を正確に把握し共有できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
よくできている・あまりできていない: 7.1%
なんとかできている: 85.8%

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		4	7	2	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	6	2	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	6	2	13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		4	6	3	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
目標は把握出来ている。申し送りで受けたことは実践し対応するようにしている。現状や困りごと、本人や家族の意向の確認を行っている、それを部会や日々の申し送り時に共有できるようにしている。日々の会話から～したいということは聞いている。申し送りで聞いた内容など気になる事があれば直接利用者から聞き対応している。利用者の対応、良かった点・悪かった点を他職員に伝えるようにしている。家族から聞いた状態の変化も共有するようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ゴール等具体的に伝達出来ていない。一人ひとりの目標や計画が把握出来ていない(利用者に声掛けをし話を聞く事が出来ていなかった・カルテを読み込めていない、人で不足やコミュニケーション不足)。聞くだけで実施出来ていない(余裕が無いから)。管理日誌は確認しているが忘れていることもある(人により聞く事が違う時があり、変更になっているのか分からない時がある、記録が無い時もある)。抜けている事が多々ある(PDCAサイクルの仕組みが出来ていない、日勤に慣れていなかった)。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
利用者様1人ひとりに目線を合わせ、ゆっくり向き合う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2026年 1月 29日 (17:30~18:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	14人	人	人	14人

前回の改善計画	本人様が出来る事を把握し、やり過ぎない介護(支援)を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	なんとかできている: 100%

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	9	2	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	11			14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	9	2		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	11			13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	12			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>自立支援を促し出来る事は自分でしてもらっている。利用者の声を共有出来ている。自立している利用者は見守りしている。利用者・ご家族との会話や表情から変化に気付けるように努めている。得た情報については報告するようにしている。出来る事は手を出さない様にしている。出来ない部分を声掛けし介助している。食事形態など相談し変更する。家族への連絡も状態変化等は連絡ノートや電話、訪問時に伝えている。細かい事でも更新や、変更があれば職員間の報告がる。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>自宅での生活環境を把握出来ていない部分がある(自宅でしっかり観察、プランを立てる時間がない、生活環境を知らない)。以前の暮らし方の把握が出来ていない(アセスメント不足や本人が覚えていない事も多く家族支援が乏しい利用者もおられる、フェイスシートを読み込めていない、利用者に関わり情報を引き出せていない、家族様と会った時には細かい事も話が出来ていない)。入浴介助等時間に追われるとやり過ぎてしまう事がある(入浴を終わらせる時間に追われてしまうことがある)</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>利用者様をより知る為に業務が忙しくても利用者様優先で話を聞く。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2026年1月29日(17:30~18:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	9人	3人	人	14人

前回の改善計画
本人様自宅での過ごし方を深く理解しようとし、家族様とお会いした時に自宅での様子を伺うようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
よくできている：14.3%
なんとかできている：64.3%
あまりできていない：21.4%

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	9	2	2	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	7	4	2	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	5	1	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	6	5	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
送迎等家族様の会った時に自宅での様子を聞くようにしている。家族との関係性や他に支援出来る方の有無・近隣との関わり等確認している。何か問題や気になる事があればケアマネジャー等に報告している。ヘルパーの際コミュニケーションを心掛けている。利用者様との会話の中で聞き取れる方に対して把握している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ケアマネジャーや家族に聞き取りがしっかりと出来ていない。事業所が直接に接していない時に利用者がどのように過ごしているのか分からない。利用者様の事を把握出来ていない事が多く、生活スタイル・人間関係等理解出来ていない(家族様や地域での関わりが取れていない為)。民生委員との関わりや地域資源の活用があまり出来ていない(家族様が民生委員が誰か知っていないことがある、ゆっくりと自宅訪問することが出来ていない時がある、把握しようとしていなかった、利用者把握することが出来ていない)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
送迎時やヘルパー時も活用し、家族様、利用者様と話をし情報を引き出す共有していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2026年1月29日(17:30~18:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	4人	5人	3人	14人

前回の改善計画
 コロナが緩和されてきたため、地域行事に参加できるものが参加していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
 よくできている:14.3% なんとかできている:28.6%
 あまりできていない:35.7% ほとんどできていない:21.4%

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	7	4	2	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	9	3		14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	12	1		14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	12	1		14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 寒くなる前に積極的に外出を企画し実行した。その日の体調に合わせて休んで頂く時間を設けたり無理のない対応をしている。変化に気づき共有するようにしている。変化があれば訪看等他事業所にも連絡をし、情報共有している。さろおマルシェに地域の方も参加出来た。事業所からの発信は自治会へ告知出来る。状態に合わせて無理のない範囲でレクや行事に参加して頂いている。申し送りでも共有した事は利用者の状態に合わせて支援出来るようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 前回の改善計画(勤務の都合上参加出来ず・職員の付き添いがある為、一度に多くに利用者の参加が難しい)、地域のニーズの把握や資源を有効に使えていない(交流や巨海にケーションが分からない)。地域との関わり(機会がない)。本人の変化に気付いてミーティング等で共有することが出来ていない(文章だけだと覚えきれなかったりする)。自宅環境が整わない方が安心して過ごせるような対応方法がわからない(家族とのコミュニケーション取れておらず不在も多い為方法が思いつかない)地域行事がわからない(情報が乏しい)。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 運営推進会議などで、地域行事の情報を集め地域資源を利用していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2026年1月29日(17:30~18:00)

6. 連携・協働

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	1人	1人	14人

前回の改善計画
 コロナが緩和されてきたため少しずつ外出をしていく。(分散して)

前回の改善計画に対する取組み結果
 よくできている：14.3% なんとかできている：71.5%
 あまりできていない・ほとんどできていない：7.1%

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2		6	5	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1		6	6	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	2	4	5	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1		5	7	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 外出企画、外出を行えた。
 消防団、避難訓練のイベントに参加出来ている。さろおマルシェを行えた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 自治体との連携、活動やイベントの把握(付き合い方が分かっていない、会議への参加が出来ていない)。勤務上外出の関わりがない、会議等参加出来ず(日勤帯での関わりが無い為)。イベント以外で地域住民が訪れる事がない(事業所を知ってもらうための活動があまり出来ていない)。マルシェ以外のイベントがなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 町内の活動やイベントを掲示板や運営推進会議で集め、交流出来る事は参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2026年1月29日(17:30~18:00)

7. 運営

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	13人	人	人	14人

前回の改善計画	小さなことでもヒヤリハットや支援経過にあげ、管理日誌にあげたことを記入し共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	よくできている：7.1% なんとかできている：92.9%

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	1	7	5	1	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	11		1	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		8	3	2	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		5	5	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
小さなことでもアイトレポートにあげるようにしている。常に出来ている。苦情があった場合は何が問題であったかを傾聴し再発防止に努めている。気付いたこと、家族様の意見は他のスタッフと共有してる。忘れ物などあればヒヤリハットに、気になる事も支援経過に輸入出来ている。苦情など、繰り返さないために共有出来ていると思う。管理日誌にしっかり記録、情報共有できている。申し送りや部会で対策を話し合っている。アイトがあがっても次月に似ているアイトがあがるが少しずつ摘みかねて同じアイトが減っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
あがっていないアイトレポートをあげるべき人に言えていない時がある(言いにくいと思ってしまう)。統一されていない。コミュニケーション不足。利用者側からの苦情などを反映できていない(職員が統一した対応ができるよう伝達をしているが、苦情が続くことがあり、統一できていない)。地域に必要とされる拠点である為に積極的に地域と協働した取り組みを行えていない(定期的に地域の方も参加出来るような場を設けさるおを知らないとけない。地域からの意見や苦情があれば話し合い、相談、対策を行えているが積極的に地域と協働した取り組みが出来ていない)。事業所のあり方について理解できていない所があります。管理日誌の改善を考えきれていない(管理日誌の改善のPDCAサイクルを回せていないせい)。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域に必要とされる拠点であるために、地域と協働してどういう取り組みをしていくか自分の考えを言えるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2026年1月29日(17:30~18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	11人	1人	人	14人

前回の改善計画	小さなことでもヒヤリハットで出すようにする。 見守りセンサー活用していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	よくできている：14.3% なんとかできている：78.6% あまりできていない：7.1%

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	10		1	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	6	4	14
③	地域連絡会に参加していますか			7	7	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		6	6	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること まめにアイトレポートあげるようにしている。夜間見守りセンサー使用している。小さなことでも書く。アイトレポートの共有を行い再発防止に努めている。与えられた研修は参加できている。何か気付いたことがあれば管理日誌等に記入できている。ヒヤリハットの記録や職員との情報共有、対策等話し合い、対策している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ②、③、④は自分から進んで出来ない。自主的にスキルアップのための研修に参加出来ていない。資格取得のための研修に参加できていない(自分に余裕がなくなかなかできていない)。地域連絡会に参加できていない(所長が参加している)。個人での研修には参加できていない。リスクマネジメントに取り組みや共有できていない。(主になる人を決めていない)。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 細かい事でもアイトレポートにあげ、職員全員で意見を出し解決していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2026年1月29日(17:30~18:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	10人	1人	人	14人

前回の改善計画	研修を行う等、ご利用者様の尊厳を守れる意識や業務の環境を整える。
前回の改善計画に対する取組み結果	よくできている: 21.4% なんとかできている: 71.4% あまりできていない: 7.2%

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7	5		1	13
②	虐待は行われていない	9	4		1	13
③	プライバシーが守られている	8	5	1		13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	4	1	2	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	6			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職員で話し合いの機会をもち利用者様についてや業務環境についての話し合いをしている。虐待は常々テーマとしてあがっているので常に気を付けている。出来る限り利用者様の動きを見守るようにしている。尊厳は守り自分でも意識している。研修内容を理解し利用者様の尊厳を守れるよう配慮している。個人情報を書いてあるものはシュレッターにかけている。身体拘束は行わず見守りカメラやセンサーマット、訪問回数等に対応している。介護する中で「待ってください」と言うことがあるのですが必ず理由を伝えて待ってもらっている。出来る限り待ってもらえる事が無いよう気を付けている。利用者様の気持ちに寄り添えるよう心掛けています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
成年後見制度についてしっかり把握できていない(勉強不足)。1人身体拘束をしている方がおられる(家族様の意向強く、身体拘束している方がおられるが毎月家族や部会で話し合いをしているが、家族の思いが強い為)。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
研修を行う等、利用者様の尊厳を守れる意識や業務の環境を整える。	